

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2002-506455(P2002-506455A)

【公表日】平成14年2月26日(2002.2.26)

【出願番号】特願平11-505262

【国際特許分類第7版】

C 0 7 F 15/00

C 0 8 G 61/08

【F I】

C 0 7 F 15/00 A

C 0 8 G 61/08

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月7日(2005.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年6月7日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

平成11年特許願第505262号

2. 補正をする者

名 称 チバ スペシャルティ ケミカルズ ホールディング
インコーポレーテッド

3. 代 理 人

住 所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-22-12 SVAX TS ビル

氏 名 弁理士 (7866) 津 国 肇

電話 (3502) 7212



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

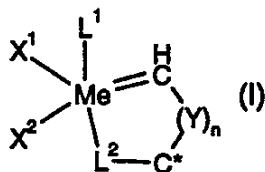
6. 補正の内容 別紙のとおり



(別紙)

請求の範囲

1. 式 (I):



(式中、

Me は、ルテニウム又はオスミウムであり；

X¹ 及び X² は、互いに独立して、アニオンのリガンドであるか、又は X¹ と X² は、一緒になって、ビスアニオンのリガンドであり；

Y は、酸素、硫黄又は基 -NR⁷- 又は -PR⁷- (ここで、R⁷ は、水素、又は C₁-C₆ アルキル、C₆-C₁₃ アラルキル、スルホニル及び -C(=O)R^{S2} の群からの置換基であり、そして R^{S2} は、水素、又は C₁-C₁₂ アルキル、C₂-C₁₂ アルケニル、C₃-C₁₂ シクロアルキル、C₃-C₁₂ シクロアルケニル、C₂-C₁₁ ヘテロシクロアルキル、C₂-C₁₁ ヘテロシクロアルケニル、C₅-C₁₂ アリール、C₁-C₉ ヘテロアリール、C₆-C₁₄ アラルキル、C₂-C₁₃ ヘテロアラルキル、C₆-C₁₄ アラルケニル及び C₃-C₁₃ ヘテロアラルケニルの群からの置換基である) であり；

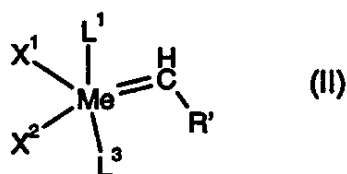
n は、0 又は 1 であり；

L¹ は、第三級ホスフィンであり；そして

L² は、中性の電子供与リガンド (それは、金属原子に配位され、そしてカルベン基の炭素原子及び Y に架橋基 C* を介して結合している) である) で示される化合物、又はそのような化合物の異性体。

2. 請求項 1 記載の式 (I) (ここで、Me、X¹、X²、Y、n、L¹ 及び L² は、請求項 1 と同義である) の化合物を製造するための方法であり、

式 (II):



(式中、

X^1 、 X^2 及び L^1 は、式 (I) と同義であり；

R' は、 $\text{C}_1\text{--C}_{20}$ アルキル、 $\text{C}_3\text{--C}_{12}$ シクロアルキル、 $\text{C}_2\text{--C}_{11}$ ヘテロシクロアルキル、 $\text{C}_5\text{--C}_{12}$ アリール、 $\text{C}_1\text{--C}_9$ ヘテロアリール及び $\text{C}_6\text{--C}_{14}$ アラルキル（ここで、アルキル、シクロアルキル、ヘテロシクロアルキル、アリール、ヘテロアリール及びアラルキルは、非置換又は $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルコキシ、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ ハロアルキル、 $\text{C}_6\text{--C}_{16}$ アリール、 $-\text{NO}_2$ 、 $-\text{SO}_3^-$ 、アンモニウム及びハロゲンからの置換基の1個以上により置換されている）であり、そして

L^3 は、中性の電子供与リガンドである）の化合物を、式 (III)：

構造式



(式中、

L^2 、 C^* 、 Y 及び n は、請求項 1 と同義である）の化合物と反応させることを含むことを特徴とする方法。

3. (α) ジシクロペンタジエン若しくは他のひずみシクロオレフィン、又は他のひずみシクロオレフィンとの混合物中のジシクロペンタジエン、及び

(β) 式 (I)（ここで、 Me 、 X^1 、 X^2 、 Y 、 n 、 L^1 及び L^2 は、請求項 1 と同義である）の少なくとも 1 種の化合物の触媒量、及びそれらの化合物の異性体、並びに所望ならば、ポリマーのための更なる添加剤、を含む組成物。

4. メタセシスポリマーを製造するための方法であって、

(α') ジシクロペンタジエン若しくは他のひずみシクロオレフィン、又は他のひずみシクロオレフィンとの混合物中のジシクロペンタジエン、及び

(β') 式 (I) (ここで、Me、 X^1 、 X^2 、Y、n、 L^1 及び L^2 は、請求項 1 と同義である) の少なくとも 1 種の化合物の触媒量、及びそれらの化合物の異性体、並びに所望ならば、ポリマーのための更なる添加剤、を含む組成物を加熱すること、及び所望ならば、得ることができるメタセシスポリマーを成形工程に付すことを含むことを特徴とする方法。

5. ジエンの閉環、二重結合の異性化又は不飽和ポリマーを分解するための方法において、請求項 1 記載の式 (I) の化合物の使用。